

作業仕様書

1 日常清掃

(1) 庁舎内

ア 床清掃

(ア) ビニールタイル、磁器タイル等の床は、塵芥の状況に応じて真空掃除機で丁寧に埃を取り除き、自在ぼうき、フロアダスター（ダストモップ）で丁寧に掃き、集めたごみは塵芥集積場に搬出すること。

また、床全体又は汚れの目立つ部分をモップで水拭きをすること。汚れが著しい場合は適正洗剤を用いて汚れを取り除くこと。

なお、OAフロアについては、床下への水の滴下に留意すること。

(イ) じゅうたん床は、真空掃除機で丁寧に埃を取り除くこと。

(ウ) 床材の区分にかかわらず、机、脇机、ロッカー、裁断機、FAX機器、複写機、電源への接続のある電気機器など移動困難な什器・備品等の床部分は、清掃を省略できるものとする。

イ フロアマット

真空掃除機で丁寧に泥・埃等を取り除くこと。

なお、玄関ホールにあっては、冬期間、マットに雪がつまったり凍結したりしないよう十分注意すること。

ウ 扉ガラス（玄関ホール、ホワイエ）

汚れの目立つ部分は、タオルで水拭き又は乾拭きをすること。汚れが著しい場合は、専用洗剤を用いて汚れを取り除くこと。

エ 什器備品（玄関ホール、ホワイエ）

タオル、ダストクロス等で埃を取り除くこと。ただし、汚れが著しいときは、水拭きすること。

オ ごみ箱

ごみを収集し、塵芥集積場に搬出すること。容器の外面で汚れた部分は、タオルで水拭き及び乾拭きをすること。

なお、塵芥集積場は常に整理、清掃し、集めたごみを適切に保管すること。

カ 金属部分（玄関ホール、ホワイエ）

タオル、ダストクロス等で埃を取り除くこと。ただし、汚れが著しいときは、水拭きすること。

キ 扉・便所面台のへだて

汚れた部分は、水拭き又は適正洗剤を用いて拭くこと。

ク 洗面台及び水栓

スポンジ等で適正洗剤を塗布し、洗浄の上、タオルで拭くこと。

ケ 鏡

適正洗剤を用いて乾拭きすること。

コ 衛生器具

適正洗剤を用いて洗浄し、拭くこと。同時に金属類も拭くこと。

サ 衛生消耗品

トイレットペーパー、水石鹼、ビニルごみ袋等を補充すること。

シ 汚物容器

内容物を収集し、塵芥集積場に搬出すること。容器は洗浄すること。

ス 流し台

中性洗剤を用いてスポンジたわし等で丁寧に洗浄し、タオルで拭くこと。

セ 厨芥容器

茶がら入れ等の厨芥を収集し、塵芥集積場に搬出すること。容器を適正洗剤で洗浄すること。

ソ 手摺り

タオルで水拭き又は適正洗剤を用いて拭くこと。

タ 机上清掃

机・テーブル等（職員事務室を除く）の埃を払い、タオルで水拭き又は適正洗剤を用いて拭くこと。

チ 玄関周り

自在ぼうきで掃き、埃を取り除くこと。集めたごみは塵芥集積場に搬出すること。

また、汚れの目立つ部分をモップで水拭きすること。

ツ 建物及び敷地の美観又は清掃管理上必要と認められる軽微な作業

(ア) 蛍光灯等消耗品類の取替えを行うこと。

(イ) 建物（建具を含む）並びに物品類の軽微な修繕及び調整を行うこと。

(2) 庁舎外

ア 玄関前道路・駐車場

清掃及び環境整備を行うとともに、ゴミを収集し塵芥集積場に搬出すること。

イ グラウンド・排水溝

グラウンド整地清掃及び排水溝の清掃は、美観及び詰まり等のないよう注意を払うこと。

ウ 除草・芝刈り

美観を損なうことのないよう定期的実施すること。清掃業務委託対象範囲A地区の管理研修棟及び情報処理教育棟周りの実施に当たっては、業務に支障のないように実施すること。

エ 植木・花壇

美観を損なうことのないよう定期的手入れを行うこと。

また、冬囲いの設置及び撤去を行うこと。

オ 除雪ポール

設置及び撤去を行うこと。

カ 除雪

玄関前及び歩行者通路は10cm程度の積雪を基準とし実施すること。

なお、歩行者通路については、幅1m程度の通路を確保すること。

また、非常口前、温室周り、車庫前、重油注油口周り、物置入口前及び駐車場等で除雪ドーザが処理できない部分についても適宜除雪を実施すること。

なお、温室については建物入り口付近幅1m程度を除雪すること。

キ 建物及び敷地の美観又は清掃管理上必要と認められる軽微な作業

工作物、設備類の軽微な修繕及び調整を行うこと。

2 日常巡回清掃

(1) 床

ビニールタイル、磁器タイル等の床は、汚れ、水滴等が付着した部分をモップで拭くこと。

特に、玄関ホール等の人の往来が多い箇所については、ごみや泥等の汚れに注意を払い、汚れが著しい場合は自在ぼうき又はモップ等で必要な掃除を実施すること。

(2) 洗面台

汚れた部分は、タオルを用いて拭くこと。

(3) 鏡

汚れた部分は、タオルを用いて拭くこと。

(4) 衛生器具

汚れた部分は、適正洗剤で洗浄し、拭くこと。

(5) フロアマット

真空掃除機で丁寧に埃を取り除くこと。

(6) 衛生消耗品

トイレットペーパー、水石鹼、ビニルごみ袋等を補充すること。

(7) 汚物容器

内容物を収集し、塵芥集積場に搬出すること。

3 定期清掃（床清掃）

(1) 弾性床（木質床を含む）

ア 椅子等軽微な什器の移動を行う。コンセント等は適正な養生を施し、洗淨水の浸入を防ぐこと。

イ 床面の除塵を行う。除塵作業は、自在ぼうき、フロアダスター（ダストモップ）、真空掃除機で丁寧に埃を取り除き、集めたごみは塵芥集積場に搬出すること。

ウ 床に付着している汚れを適正に希釈した表面洗淨用洗剤を用いて床磨き機により皮膜表面の汚れを洗淨し、水拭きを行って汚水や洗剤分を完全に除去した後、十分に乾燥させること。（木質床の場合は適切な洗淨方法によること。）

エ 樹脂床維持剤を塗り残しや塗りむらのないよう格子塗りし、十分に乾燥させること。樹脂床維持剤の塗布回数は、原則として1回（格子塗り）とすること。（木質床の場合は材質に適した維持材を適切な方法で塗布すること。）

オ 移動した椅子等軽微な什器を元の位置に戻すこと。

(2) 硬質床

ア 椅子等軽微な什器の移動を行う。コンセント等は適正な養生を施し、洗淨水の浸入を防ぐこと。

イ 床面の除塵を行う。除塵作業は、自在ぼうき、フロアダスター（ダストモップ）、真空掃除機で丁寧に埃を取り除き、集めたごみは塵芥集積場に搬出すること。

ウ 床に付着している汚れを適正に希釈した表面洗淨用洗剤を用いて床磨き機により皮膜表面の汚れを洗淨し、水拭きを行って汚水や洗剤分を完全に除去した後、十分に乾燥させること。

エ 移動した椅子等軽微な什器を元の位置に戻すこと。

(3) 繊維床

ア 椅子等軽微な什器の移動を行う。コンセント等は適正な養生を施し、洗淨水の浸入を防ぐこと。

イ カーペットの床は、真空掃除機で丁寧に埃を取り除いた後、カーペット床全面を洗淨し、丁寧に汚れを除去すること。

ウ 移動した椅子等軽微な什器を元の位置に戻すこと。

(4) その他

床材の区分にかかわらず、机、脇机、ロッカー、複写機等電源への接続のある電気機器など移動困難な什器・備品等の床部分は、清掃を省略できるものとする。